

令和4年3月17日

多治見市廃棄物減量等推進協議会委員
各 位

多治見市廃棄物減量等推進審議会
会 長 小 澤 正 邦

令和3年度第2回多治見市廃棄物減量等推進審議会の結果について

春寒の候、皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、本市の環境行政に多大なる御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年度第2回多治見市廃棄物減量等推進審議会につきましては、書面によるご審議をいただき誠にありがとうございました。

ご提出いただきました回答票により、「第13次多治見市廃棄物減量等推進審議会」会長・副会長の選任について」「第3次多治見市一般廃棄物（ごみ処理）基本計画 改訂（中間見直し）」について（諮問）」は、承認されましたので御報告申し上げます。

また、いただきました主な意見、質問等は以下のとおりです。

記

1. 第13次多治見市廃棄物減量等推進審議会」会長・副会長の選任について

| |
|------------------|
| 結 果 |
| 承認 （承認 12・不承認 0） |

<意見>

| | |
|----|--|
| 承認 | <ul style="list-style-type: none"> ・審議会委員として有益な経歴等を付記していただければよかったです。 ・承認はしますが、2人がどのような人かわかりません。もう少し、この2人のことが分かる情報が欲しいです。 |
|----|--|

2. 第3次多治見市一般廃棄物（ごみ処理）基本計画 改訂（中間見直し）」について（諮問）

| |
|------------------|
| 結 果 |
| 承認 （承認 12・不承認 0） |

<追加>

| |
|--|
| <p>令和3年度第1回廃棄物減量等推進協議会で審議いただいたスプリングマットレスの処理手数料の案件を追加します。（P26）「処理困難物であるスプリングマットレスについて、処理手数料を令和4年度から新設しました。」を追加。</p> |
|--|

<意見>

| | |
|----|---|
| 承認 | <ul style="list-style-type: none"> ・すべての一括承認ではなく、個別に承認、意見を申し出したいです。 ・全体に理由が欲しいところです。なぜそうなったのか分からないので、内容が分からないまま承認することになってしまいます。 |
|----|---|

（裏面に続く ↓ ）

<質問>

| 内 容 | 回 答 |
|--|--|
| 「表 3.10 家庭ごみ収集実績」と「表 5.4 将来の収集運搬対象ごみ予測量」の資源ごみ、有害ごみの令和2年度実績と令和3年度予測の数値に大きな差があります。(P11、33) | 「表 5.4」の予測量の根拠となる令和2年度の数値に持込み量(事業所も含む)を含めて計算していました。訂正し、答申資料とします。 |
| 収集した資源の表現が、「資源」「資源物」と「資源ごみ」混在しています。(全体) | 「資源」で統一しました。 |
| 集団で資源回収した団体に奨励金が交付されていますが、団体は業者の買取価格と奨励金と二重の収入があるのでしょうか。(P6) | 資源回収を行う団体には、買取価格と奨励金等、複数の収入が生じます。買取価格は下落傾向が続いているので、市は奨励金を交付し、集団回収を促進しています。 |
| 第3章第4節、第6節 堆肥化センターの残飯受入れについて 市民病院と池田南地区の受入れが変更になっている理由が知りたいです。(P15、P27) | 「市民病院の給食」は「岐阜県立多治見病院」も加わったため、「多治見市民病院や岐阜県立多治見病院の給食」に変更します。 池田南地区に梅平団地も加わったため、モデル地区の表記に変更しました。 |

3. その他

<要望等>

| 内 容 | 回 答 |
|---|--|
| 学校給食での牛乳紙パックの処分はどうなっているのか知りたいです。TVで、給食後自分で洗ってリサイクルしている他市の事例を観ました。 | 学校給食を担当している教育委員会食育推進課に、現在の牛乳パックの処理方法を問い合わせしました。 「牛乳パックは各学校でリサイクルに出しています。各自洗って乾かすことは、牛乳アレルギーの子どもに配慮し、学校によって対応は異なります」と回答がありました。 |

<意見>

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響で、家庭ごみや資源ごみの量が増加したのには驚きました。ウイルスは死滅しませんから、うまく共存する「新しい日常」「新しい生活様式」を実践し、「ニューノーマル」と呼ばれる新しい時代を早く迎えたいものです。 ・報道されているプラスチック資源の一括回収について詳しく知りたいです。 ・今後、多治見市は人口減が見込まれます。それに見合った施設の改良が必要となります。市民へのPRとして、ごみはできるだけ少なくすること。その方法を常に発信していくことが必要です。 ・紙類は燃やすごみではなく、なるべく資源に出すようにしています。レジ袋は全く使わずエコバックを使用。個人のちょっとした心がけでごみは減ります。 |
|--|

<担 当>

多治見市役所 環境課 廃棄物対策グループ

担当：犬塚

電話：0572-22-1580<直通>

E-mail：kankyo@city.tajimi.lg.jp